

感染者数急増中！ 新型コロナウイルス感染症

令和4年7月27日
富山県感染症情報センター
(富山県衛生研究所内)
(0766-56-5431 直通)

感染症発生動向速報

(令和4年第29週分・7月18日～7月24日)

《インフォメーション》

●新型コロナウイルス感染症

国内の新型コロナウイルス感染者数は、7月24日時点で11,346,584例となり、31,885例の死亡が確認されています。全国の感染者数は6月下旬以降増加傾向に転じ、7月18～24日の1週間は新規感染者数が1日10万例を超えており、急激に感染が拡大しています(図;折れ線グラフ)。

今週の県内の感染者数は6,333例であり、先週(7月10日17日)の2,902例の2倍以上に増加しました(図;棒グラフ)。このため、本日より8月9日までの予定で、県全域に新型コロナウイルス感染拡大警報(富山アラート)が発出されました。ウイルスゲノム解析では、BA.2系統より感染性が高いBA.5系統が7月4～10日の期間の検体中の16%と増加傾向にあり、BA.2からBA.5への置き換わりが進みつつあります。

学校は夏休みに入り、また、今後お盆休みがあることから、人の移動の増加が予想されます。更なる感染拡大の防止のため、基本的な感染対策(手指消毒、正しいマスクの着用、十分な換気、対人距離を保つこと)の継続が必要です。また3回目のワクチン接種から5ヶ月を経過した60歳以上の方、18歳以上60歳未満の基礎疾患のある方、医療従事者や高齢者施設等の従事者には4回目接種が、まだ3回目の接種を受けていない12歳以上の方にも接種が推奨されます。熱、のどの痛み等の症状がある場合は、出勤、登校、外出を控え、医療機関に連絡のうえ、かかりつけ医等の指示に従ってください。

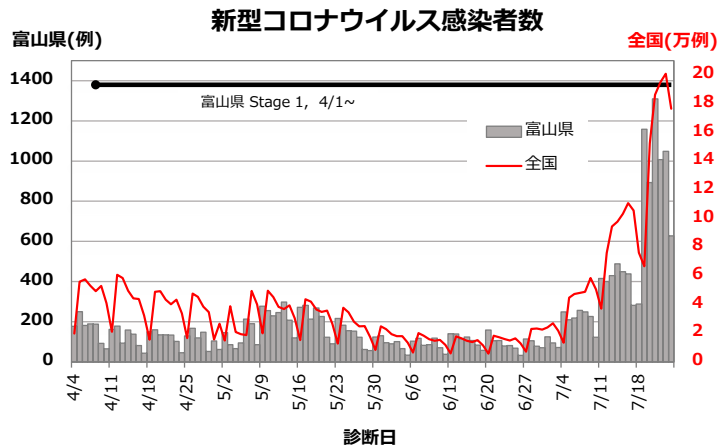
相談する医療機関に迷う場合は、受診・相談センター(076-444-4691;24時間対応)にご連絡ください。また、ワクチン接種を受けられない方、感染している可能性に不安を抱える方などを対象にPCR等検査無料化事業が実施されています。詳しい内容は県HP(<https://www.pref.toyama.jp/1103/20211227pcr.html>)よりご確認ください。

《全数報告の感染症》

- 新型インフルエンザ等感染症 新型コロナウイルス感染症 6,333件(暫定値)
- 二類感染症 結核 4件(①第28週診断分:30歳代、女性 ②40歳代、女性 ③70歳代、男性 ④80歳代、女性)
- 四類感染症 レジオネラ症 2件(①第27週診断分:70歳代 ②40歳代 ①②共に男性、肺炎型)
- 五類感染症 ウイルス性肝炎 1件(第27週診断分:10歳代、男性、EBウイルス)
- カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1件(第28週診断分:20歳代、女性)
- 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件(90歳代、男性、B群)
- 侵襲性肺炎球菌感染症 1件(第28週診断分:10歳未満、女性)
- 梅毒 1件(第28週診断分:40歳代、男性、早期顕症梅毒I期)

《定点報告の感染症》

今週の県内上位6疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週(増減)	先週
1位	感染性胃腸炎	3.69(↓)	4.34
2位	手足口病	2.93(↑)	2.41
3位	突発性発しん	0.38(↑)	0.10
4位	咽頭結膜熱	0.31(↓)	0.41
5位	ヘルパンギーナ	0.24(↓)	0.31
6位	水痘	0.10(↑)	0.07



○感染症発生動向調査報告状況（令和4年第29週 令和4年7月18日～令和4年7月24日）

分類	疾患	今週報告分（第29週）							累積報告数（令和4年第1週（1月3日）～）							
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他※2	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他※2	計	
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	614	516	2,116	666	2,397 ^{※1}	24	6,333	4,254	3,864	12,365	4,552	21,153 ^{※1}	225	46,413	
二類感染症	結核		1			2		3	1	5	21	8	25		60	
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症								2	1	4		7		14	
四類感染症	つつが虫病									1					1	
	レジオネラ症			1				1	3		9	2	10		24	
五類感染症	アメーバ赤痢										1		2		3	
	ウイルス性肝炎										3				3	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症										4	2	6		12	
	急性脳炎										2				2	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					1		1	3		5		6		14	
	後天性免疫不全症候群												1		1	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症										1		3		4	
	侵襲性肺炎球菌感染症										2		4		6	
	水痘（入院例）													2		2
	梅毒									2		8	3	20		33
	播種性クリプトコックス症													3		3
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症													1		1
定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ										1				1	
	RSウイルス感染症				1			1	30	18	266	57	285		656	
	咽頭結膜熱	2			1	6		9	46	35	151	10	108		350	
		0.50			0.25	0.60		0.31								
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎					2		2	28	10	101	22	169		330	
						0.20		0.07								
	感染性胃腸炎	22	13	15	10	47		107	554	583	1,563	555	1,769		5,024	
		5.50	4.33	1.88	2.50	4.70		3.69								
	水痘	1		1		1		3	2	8	35	1	27		73	
		0.25		0.13		0.10		0.10								
	手足口病	3	23	30	1	28		85	5	53	310	5	121		494	
		0.75	7.67	3.75	0.25	2.80		2.93								
	伝染性紅斑								1		4	1	4		10	
	突発性発しん	1	1	3	1	5		11	19	17	92	25	78		231	
		0.25	0.33	0.38	0.25	0.50		0.38								
ヘルパンギーナ	1	5	1				7	55	13	32	2	10		112		
	0.25	1.67	0.13				0.24									
流行性耳下腺炎								1		5	3	1		10		
流行性角結膜炎								9	2	7				18		
細菌性髄膜炎											1	1		2		
マイコプラズマ肺炎											1			1		
インフルエンザによる入院患者（※3）										1		3	1	5		

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 県報道資料の判明日調査中は、公表前日を判明日とした暫定値です。 ※2 その他は県外、居住地非公表分です。
 ※3 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和3年第36週(9月6日)～の集計です。